平成20年（2008年）９月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成20年９月16日（火）

割当時間(答弁を除く)　自民･無所属連合　75分
公　明　党　35分

順位	氏　名（会派名）	発言事項	発言要旨
1	久高　将光（自民・無所属連合）	1　行財政改革について	（1）　定数削減、給与構造改革、外部委託などによる効果及び今後の計画について （2）　職員手当で見直しをした特殊勤務手当と現在見直しを検討している特殊勤務手当について （3）　塩漬け用地解消への取り組みと進捗状況及び今後の計画について
		2　都市計画行政について	（1）　翁長市長就任後の土地区画整理事業の進捗状況と今後の見通しについて （2）　翁長市長就任後の市街地再開発事業の進捗状況と今後の見通しについて
		3　プロ野球キャンプの誘致について	翁長市長は奥武山野球場の完成に向けて読売巨人軍のキャンプ誘致に頑張っているが、進捗状況を伺う
		4　協働のまちづくりについて	翁長市長が市民に対して訴え続けている「協働のまちづくり」の進捗状況及び今後の課題について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目）　平成 20 年９月 16 日(火)

順位	氏　名 （会派名）	発言事項	発言要旨
２	金城　徹 （自民・無所属連合）	１　環境行政について	（１）　地球温暖化対策について ①　エネルギー対策とこれまでの取り組みについて ②　運輸交通対策について ア　公共交通の整備促進について （ア）ＬＲＴ、新交通システムの整備 （イ）カーフリーデーへの取り組み イ　道路環境整備 自転車通行環境の整備について 国土交通省と警察庁が合同で、今後の自転車通行環境整備のモデル地区を指定し、その中で那覇市から赤嶺・壺川地区が指定を受け、関係機関で自転車走行空間の整備を進めていくとのことだが、その状況と那覇市の取り組みを説明せよ ③　廃棄物対策とこれまでの取り組みについて ア　ごみ減量の対策について イ　廃食油のリサイクルの推進について （２）　ＩＳＯ１４００１の認証取得の意義と成果について （３）　環境教育と環境対策の普及・啓発事業への取り組みについて ①　環境部の取り組み ②　教育委員会の取り組み （４）　環境基本条例制定の意義と今後の課題、実行計画と検証のシステムについて伺う ①　公用車、自家用車の対策及びその他の施策について ②　新庁舎への対応

順位	氏　名 （会派名）	発言事項	発言要旨
		2　総務行政について	（1）　地域再生協議会について ①　地域再生法及び地域再生協議会の趣旨及び目的は何か ②　新聞等によると住環境を考える会からの地域再生協議会を設置するようにとの陳情・要請があると報道されているが、その主な内容は何か ③　地域再生協議会の構成員について ④　地域再生協議会においては、何を協議するのか （2）　おもろまち1丁目裁判の進捗状況について （3）　事業者による住民説明会について
		3　子ども施策について	（1）　保育行政について ①　待機児童解消への取り組みについて ②　保育行政を円滑に推進していくためには、既存保育所の老朽化対策は重要と考えるが、認可保育園の建て替え計画について ③　平成 12 年度から今年度までの保育予算の推移について （2）　乳幼児医療費助成制度の拡充について ①　乳幼児医療費助成制度の助成対象年齢の拡充について ②　自動償還払いの導入について （3）　こどもみらい基金設置の趣旨と成果について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目）　平成 20 年９月 16 日(火)

順位	氏　名 （会派名）	発言事項	発言要旨
３	仲村　家治 (自民・無所属連合)	１　企業誘致政策と雇用について	（１）　翁長市長就任から現在までの企業誘致の主な実績について ①　誘致企業数 ②　雇用数 ③　税収効果 ④　その他の実績 （２）　那覇市の企業誘致戦略と今後の方向性について （３）　ＩＴ創造館の実績と評価について
		２　ＩＳＯ９００１について	ＩＳＯ９００１の認証取得について ①　翁長市長は、市長就任当時から「市役所は最大のサービス産業である」との精神で、ひとつのツールであるＩＳＯの認証制度を採用し、承認取得を目指したと、理解しております。このＩＳＯ認証取得の目的・成果を伺う ②　ＩＳＯ９００１の認証取得の課題について ③　全庁拡大するに当たり、組織及び職員の意思決定方法はどうなっているか
		３　建設管理行政について	（１）　市民との協働によるまちづくりの一環として推進してきた、公園ボランティア、道路ボランティアのこれまでの経過、現状、今後について （２）　老朽化した市営住宅建替え事業のこれまでの実績と今後の推進計画について

順位	氏　　名 （会派名）	発言事項	発　言　要　旨
		4　教育行政について	小中一貫校の推進について （1）　少子化と学力の格差の問題等を考えたときに、小学校と中学校の垣根をなくした一貫したカリキュラムの中での教育をという流れが急速に進展している 　那覇市の児童・生徒の将来展望を考えると、小中一貫教育の可能性を模索すべき時期だと考えるが、市長と教育長の所見を伺う （2）　県外では、すでに実施されている事例もあると聞いているが、どのような状況にあるか伺う
			【答弁を求める者】 　市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目）　平成 20 年９月 16 日(火)

順位	氏　名 （会派名）	発言事項	発言要旨
４	桑　江　豊 （公明党）	１　環境行政について	翁長市政８年間の「環境行政」について以下伺う （１）　主な施策と成果 （２）　今後の取り組み
		２　教育行政について	減少傾向にあった児童生徒の不登校数が全国、県内において増加しているとの発表があったことを受け以下伺う （１）　本市不登校のここ数年の現状 （２）　増加している原因 （３）　今後の対策
		３　国保行政について	特定健診事業の進捗について以下伺う （１）　現時点での今年度目標（33%）に対する実施数と実施率 （２）　これまでの取り組みと目標達成へ向けてのこれからの取り組み
		４　介護行政について	「市民介護相談員なは」について以下伺う （１）　４年間（H13～16）継続した事業を打ち切った理由 （２）　現在どのような活動を行っているのか （３）　活動に対する本市の評価
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目）　平成 20 年９月 16 日(火)

順位	氏　　名 （会 派 名）	発 言 事 項	発　言　要　旨
５	大 浜　美早江 （公 明 党）	１　発達障害について	（１）　乳幼児期における発達障害の早期発見から個別支援への本市の体制について、現状と課題を伺う （２）　療育センターの役割と実績及び課題について伺う
		２　子宮がん検診について	（１）　ＨＰＶ検査を併用した検診について、その検討状況を伺う （２）　ＨＰＶの自己検査が出来る検査キットについて ①　検査キットに対する本市の見解を伺う ②　受診向上につながる有効な手段であり、本市でも活用すべきと考えるがどうか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目）　平成 20 年９月 16 日(火)

順位	氏　名 （会派名）	発言事項	発言要旨
６	喜舎場　盛三 （公明党）	保育行政について	（１）　法人立保育園（認可保育園）について ①　平成 18 年度に終了した施設整備助成金について復活を要望する声があるが、見解を伺う ②　障害児保育はどのように取り組まれているのか。またそれに対する市の補助はどうなっているのか伺う ③　一時保育はかなりニーズが高くなっているようだが、認可保育園ではどのように取り組まれているのか。また、それに対する市の補助はどうなっているのか伺う ④　本県では１年制幼稚園が就学前教育として位置づけられ、小学校に幼稚園が併設されてきたという特殊事情から５歳児の 68％が幼稚園に通い、25％が保育施設に通っているという現実があるようだが、５歳児の保育を保育施設に希望する保護者もいる。５歳児保育の取り組みの状況を伺う （２）　認可外保育園について ①　認可外保育園に対する本市の支援はどのように変わってきたか。そして現状はどうか伺う ②　認可外保育園の給食費の支援を訴え続けてきて本年５月、国に給食費支援として３億円の要望を財務大臣に訴えたが、国の壁は厚く、認可外保育園支援のための 10 億円基金創設になった。その基金の内容を伺う ③　それを受けて、市ではどのように取り組んでいくのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長